



2021年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月8日

上場会社名 日本フィルコン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5942 URL <https://www.filcon.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)名倉 宏之
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 管理・経営企画管掌 (氏名)齋藤 芳治 (TEL) 042-377-5711
 兼経営企画室長
 四半期報告書提出予定日 2021年7月8日 配当支払開始予定日 2021年8月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年11月期第2四半期の連結業績(2020年12月1日～2021年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第2四半期	11,276	3.2	201	34.4	389	22.3	219	6.1
2020年11月期第2四半期	10,921	△13.1	149	△66.8	318	△17.3	207	5.2

(注) 包括利益 2021年11月期第2四半期 1,026百万円 (—%) 2020年11月期第2四半期 △399百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第2四半期	10.31	—
2020年11月期第2四半期	9.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年11月期第2四半期	38,996	20,638	52.1
2020年11月期	36,997	19,666	52.4

(参考) 自己資本 2021年11月期第2四半期 20,335百万円 2020年11月期 19,402百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期	—	6.0	—	6.0	12.0
2021年11月期	—	6.0	—	—	—
2021年11月期(予想)	—	—	—	6.0	12.0

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年11月期の連結業績予想(2020年12月1日～2021年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,200	11.3	650	488.4	950	70.8	550	—	25.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年11月期2Q	22,167,211株	2020年11月期	22,167,211株
-------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年11月期2Q	756,921株	2020年11月期	900,478株
-------------	----------	-----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年11月期2Q	21,328,337株	2020年11月期2Q	21,596,062株
-------------	-------------	-------------	-------------

(注) 期末自己株式数には、従業員持株ESOP信託が保有している当社株式(2021年11月期第2四半期 285,900株、2020年11月期 366,200株)を含めております。また、従業員持株ESOP信託が保有している当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部持ち直しの動きがあるものの、依然として厳しい状況であります。海外経済は、国や地域でばらつきがあるものの、ワクチン接種が進捗し徐々に持ち直してきております。

このような状況のなか、紙需要減少の影響を受けている産業用機能フィルター・コンベア事業は厳しい状況が続いておりますが、活況な電子部品業界の影響を受けている電子部材・フォトマスク事業を中心として業績は一部持ち直してきております。当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高11,276百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益201百万円（前年同期比34.4%増）、経常利益389百万円（前年同期比22.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益219百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①産業用機能フィルター・コンベア事業

産業用機能フィルター・コンベア事業は以下の事業で構成されます。

製紙製品分野	紙を抄くために使われる網(ワイヤー)の製造・販売
その他産業用フィルター・コンベア分野	「ふるい分け」・「ろ過」・「搬送」用の工業用金網の製造・販売

製紙製品分野では、前期より新型コロナウイルス感染症の影響が依然として継続しており、国内においては紙の需要が減少し、海外においては販売活動が制約されております。そのため、売上高は国内海外ともに前年同期並みとなりました。

その他産業用フィルター・コンベア分野では、苛性ソーダ生成用金網の販売や石油採油用フィルターの販売が減少いたしました。中国における食品用コンベアベルトの販売が増加したことや豪ドル高の影響により、売上高は前年同期と比べ増加いたしました。

結果、当セグメントの外部顧客への売上高は8,056百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益は減産による売上原価率の悪化により377百万円（前年同期比17.3%減）となりました。

②電子部材・フォトマスク事業

電子部材・フォトマスク事業は以下の事業で構成されます。

エッチング加工製品分野	金属材料・複合フィルム材料をエッチング加工した製品の製造・販売
フォトマスク製品分野	半導体・ディスプレイ・プリント基板・MEMSなどを製造するときに使用されるツールで、パターニングの原版となるフォトマスクの製造・販売

電子部品業界は、一部で半導体供給が逼迫するほどの活況となっておりますが、一方で新規開発や既存製品のアップデートにつきましては進捗が遅れが出ております。

エッチング加工製品分野では、製造装置の仕入販売を計上したことなどにより売上高は前年同期と比べ増加いたしました。

フォトマスク製品分野では、自動車業界や通信デバイス向けの販売が増加したことや、需給が逼迫している一部得意先からの需要に適宜対応したことにより、売上高は前年同期と比べ増加いたしました。

結果、当セグメントの外部顧客への売上高は2,081百万円（前年同期比19.5%増）、営業利益は、174百万円（前年同期営業損失7百万円）となりました。

③環境・水処理関連事業

環境・水処理関連事業は、プール、ろ過装置の設計・販売や防波堤に用いられる消波ブロック向け高比重コンクリート(Gコン)、天然ガスパイプラインの腐食・ガス漏れを防ぐ絶縁継手の販売などを行っております。事業の中核である首都圏におけるプールおよびプールろ過装置のシェア拡大を目的として、2021年3月31日付でフジカ濾水機株式会社を全株式取得により連結子会社化いたしました。また、2021年5月1日に積水アクアシステム株式会社よりFRPプール事業を譲受いたしました。

建設業界では新型コロナウイルス感染症の影響により民間投資意欲が減退しておりましたが、徐々に持ち直してきております。当第2四半期連結累計期間においては、前年同期と比べプールおよびろ過装置の修繕工事は増加いたしました。プールの大型案件の完成引渡数は工期の関係で減少いたしました。

結果、当セグメントの外部顧客への売上高は626百万円（前年同期比11.5%減）、営業損失はフジカ濾水機株式会社の取得関連費用の計上などにより112百万円（前年同期営業損失58百万円）となりました。

④不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、当社が保有する不動産を店舗、マンション、駐車場等として賃貸しております。

既存の賃貸物件のうち一部が契約終了となった結果、当セグメントの外部顧客への売上高は511百万円（前年同期比2.9%減）、営業利益は388百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

(注) 各セグメントの営業利益の合計額と連結業績における営業利益との差異625百万円(前年同期比2.3%減)は、主として各セグメントに配分していない全社費用であります。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

流動資産は、前連結会計年度末に比べ755百万円増加し、17,581百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が415百万円、仕掛品が257百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,243百万円増加し、21,415百万円となりました。これは主として、投資有価証券が448百万円、有形固定資産のその他に含まれております建設仮勘定が370百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,999百万円増加し、38,996百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ954百万円増加し、12,607百万円となりました。これは主として、短期借入金624百万円、支払手形及び買掛金が363百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ72百万円増加し、5,750百万円となりました。これは主として、長期借入金139百万円減少した一方で、その他が212百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,027百万円増加し、18,358百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ972百万円増加し、20,638百万円となりました。これは主として、その他有価証券評価差額金が342百万円、為替換算調整勘定が470百万円それぞれ増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ2百万円減少し、3,850百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益355百万円、減価償却費604百万円などにより、630百万円の収入(前第2四半期連結累計期間に比べ677百万円の収入減)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出693百万円などにより、801百万円の支出(前第2四半期連結累計期間に比べ363百万円の支出増)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出346百万円などがありましたが、短期借入金の純増額436百万円などにより、68百万円の収入(前第2四半期連結累計期間は439百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年11月期の連結業績予想につきましては、2021年1月13日公表の業績予想から変更しております。なお、詳細につきましては、本日公表いたしました「2021年11月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,972,489	4,044,450
受取手形及び売掛金	6,107,968	6,523,290
商品及び製品	3,323,762	3,294,619
仕掛品	1,499,578	1,757,204
原材料及び貯蔵品	1,324,865	1,369,082
その他	631,311	630,321
貸倒引当金	△34,431	△37,425
流動資産合計	16,825,545	17,581,544
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,466,311	5,414,688
機械装置及び運搬具（純額）	2,304,937	2,262,351
土地	4,277,712	4,358,551
その他（純額）	524,584	925,208
有形固定資産合計	12,573,545	12,960,799
無形固定資産		
のれん	292,363	416,156
その他	256,830	294,470
無形固定資産合計	549,193	710,627
投資その他の資産		
投資有価証券	3,994,891	4,443,277
リース投資資産	444,785	434,285
その他	2,615,554	2,869,550
貸倒引当金	△6,062	△3,308
投資その他の資産合計	7,049,168	7,743,805
固定資産合計	20,171,908	21,415,232
資産合計	36,997,453	38,996,777

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,066,490	3,430,183
短期借入金	5,046,037	5,670,056
1年内返済予定の長期借入金	641,115	729,564
未払法人税等	76,729	87,015
賞与引当金	66,038	59,715
その他	2,756,107	2,630,682
流動負債合計	11,652,518	12,607,217
固定負債		
長期借入金	3,468,015	3,328,244
退職給付に係る負債	143,168	152,630
環境対策引当金	98,900	98,900
長期預り敷金保証金	1,061,128	1,047,468
資産除去債務	84,451	88,160
その他	822,826	1,035,391
固定負債合計	5,678,490	5,750,794
負債合計	17,331,009	18,358,012
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,685,582	2,685,582
資本剰余金	1,912,403	1,912,324
利益剰余金	14,089,265	14,177,256
自己株式	△467,850	△394,255
株主資本合計	18,219,401	18,380,907
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	795,527	1,138,165
為替換算調整勘定	74,155	544,931
退職給付に係る調整累計額	313,716	271,021
その他の包括利益累計額合計	1,183,400	1,954,118
非支配株主持分	263,642	303,739
純資産合計	19,666,444	20,638,765
負債純資産合計	36,997,453	38,996,777

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年12月1日 至2021年5月31日)
売上高	10,921,517	11,276,289
売上原価	7,100,834	7,488,657
売上総利益	3,820,683	3,787,632
販売費及び一般管理費	3,670,750	3,586,094
営業利益	149,933	201,537
営業外収益		
受取利息	4,192	3,829
受取配当金	14,864	15,628
持分法による投資利益	108,353	48,760
助成金収入	33,735	69,886
その他	104,262	118,107
営業外収益合計	265,408	256,212
営業外費用		
支払利息	42,267	31,345
その他	54,377	36,642
営業外費用合計	96,644	67,987
経常利益	318,697	389,762
特別損失		
減損損失	32,144	34,637
特別損失合計	32,144	34,637
税金等調整前四半期純利益	286,552	355,125
法人税等	78,320	117,477
四半期純利益	208,231	237,647
非支配株主に帰属する四半期純利益	900	17,719
親会社株主に帰属する四半期純利益	207,330	219,927

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益	208,231	237,647
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△250,291	342,637
繰延ヘッジ損益	1,112	—
為替換算調整勘定	△343,663	426,783
退職給付に係る調整額	△36,868	△42,695
持分法適用会社に対する持分相当額	22,428	62,577
その他の包括利益合計	△607,281	789,302
四半期包括利益	△399,050	1,026,950
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△402,117	990,645
非支配株主に係る四半期包括利益	3,066	36,304

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年12月1日 至2021年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	286,552	355,125
減価償却費	571,246	604,032
のれん償却額	31,563	37,140
減損損失	32,144	34,637
株式報酬費用	13,977	15,490
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	24,906	△5,856
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,735	△3,007
受取利息及び受取配当金	△19,056	△19,458
支払利息	42,267	31,345
助成金収入	△33,735	△69,886
持分法による投資損益(△は益)	△108,353	△48,760
売上債権の増減額(△は増加)	725,243	△242,105
たな卸資産の増減額(△は増加)	△589,530	△124,945
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△136,138	△252,928
仕入債務の増減額(△は減少)	50,719	282,782
未払消費税等の増減額(△は減少)	105,482	△3,576
その他	325,991	△1,394
小計	1,318,545	588,634
利息及び配当金の受取額	19,067	19,518
利息の支払額	△39,894	△29,696
助成金の受取額	—	79,710
法人税等の支払額	△94,185	△85,226
法人税等の還付額	104,807	57,999
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,308,340	630,939
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△489,340	△693,017
無形固定資産の取得による支出	△25,572	△69,207
保険積立金の解約による収入	108,972	18,515
長期預り敷金保証金の返還による支出	△49,031	△50,094
事業譲受による支出	—	△5,739
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	13,204
その他	17,356	△15,140
投資活動によるキャッシュ・フロー	△437,614	△801,479
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	248,712	436,860
長期借入れによる収入	600,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△1,146,188	△346,071
自己株式の取得による支出	△25	△73
自己株式の売却による収入	2,518	40,990
配当金の支払額	△129,417	△129,797
その他	△15,446	△33,166
財務活動によるキャッシュ・フロー	△439,846	68,741
現金及び現金同等物に係る換算差額	△49,414	99,644
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	381,464	△2,153
現金及び現金同等物の期首残高	3,499,796	3,852,835
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,881,260	3,850,681

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(2)会計上の見積りに記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	産業用機能 フィルター・ コンベア事業	電子部材・ フォトマスク 事業	環境・水処理 関連事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,943,759	1,742,409	708,185	527,163	10,921,517	—	10,921,517
セグメント間の内部 売上高又は振替高	153	1,040	125	—	1,318	△1,318	—
計	7,943,912	1,743,449	708,310	527,163	10,922,835	△1,318	10,921,517
セグメント利益 又は損失 (△)	456,118	△7,799	△58,313	400,867	790,874	△640,940	149,933

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△640,940千円は、内部取引にかかわる調整額10千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△640,951千円であります。全社費用は、当社の本社部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「電子部材・フォトマスク事業」セグメントにおいて、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては32,144千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	産業用機能 フィルター・ コンベア事業	電子部材・ フォトマスク 事業	環境・水処理 関連事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,056,189	2,081,689	626,507	511,902	11,276,289	—	11,276,289
セグメント間の内部 売上高又は振替高	328	904	381	—	1,615	△1,615	—
計	8,056,518	2,082,594	626,889	511,902	11,277,904	△1,615	11,276,289
セグメント利益 又は損失 (△)	377,316	174,192	△112,533	388,444	827,419	△625,881	201,537

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△625,881千円は、内部取引にかかわる調整額△553千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△625,327千円であります。全社費用は、当社の本社部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

主に「電子部材・フォトマスク事業」セグメントにおいて、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては34,637千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「環境・水処理関連事業」セグメントにおいて、2021年3月31日付でフジカ濾水機株式会社の全株式を取得しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は146,352千円であります。